

## 神戸デジタル・ラボ、GEATEC2017で観光マーケティングのデータ分析事例を出展

株式会社神戸デジタル・ラボ（本社：兵庫県神戸市中央区、代表取締役社長：永吉一郎、以下KDL）は、2017年10月3日～6日に幕張メッセ（国際展示場/国際会議場）で開催される、GPS/IoT 総合展「GEATEC JAPAN 2017」において、観光マーケティングを支援するデータ分析事例を出展します。

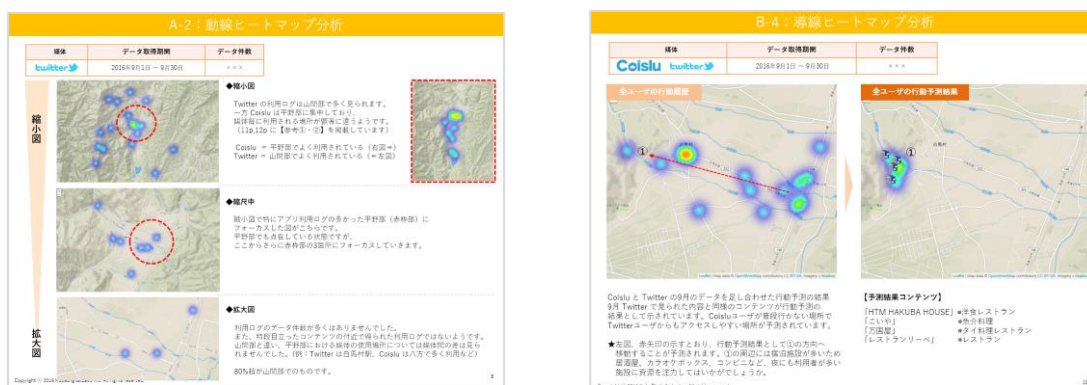
今回の見どころは、様々なデータによって観光客の動態を分析する観光分析アプリケーションで、アプリケーションによる分析結果をご覧いただけます。また、ミニステージでは日本版DMO（※）候補法人としても登録されている長野県白馬村観光局より、観光の課題と、KDLと共に実施している観光マーケティングへの取り組みについてご紹介いただきます。

### ■観光マーケティング分析支援概要

訪日観光客が増加する今日、観光に関わる業種の多様化や日本人観光客との共存等、観光産業の環境変化に対応する施策が急務となっています。しかし観光地では、インバウンド含め、インターネットの普及による情報収集の多様化、観光スタイルの変化、民泊やガイドマッチングなどの新サービスの普及などの劇的且つ多様な変化を前に、観光施策の検討が追いつかないのが現状です。

KDLは、観光施策の検討における最重要課題である「現状把握」に重点を置き、これまで培ってきたデータ分析、活用のノウハウを活かして ICT 技術を用いた分析によって観光マーケティングを支援しています。これは、フリーWi-Fiの利用データやSNSの位置情報、サイトへのアクセス解析など複数のデータソースを元にグラフやヒートマップで現状を可視化し、独自の予測技術による観光客の導線予測などを合わせてレポートするものです。

今回の展示では、本支援で活用する分析アプリケーションのデモンストレーションや事例を中心に紹介します。



<分析レポートイメージ>

### ■ミニステージ

#### 白馬村観光局の ICT 活用の取り組み（仮）

登壇者：白馬村観光局 事務局長 福島 洋次郎氏、KDL

日程：10月3日（火）12:20-12:50、10月5日（木）12:20-12:50

概要：白馬村の観光における課題と施策や、現在のKDLと白馬村観光局の取り組みについてご紹介いたします。

※DMO (Destination Management Organization) . . .

当該地域の観光資源に精通し、住民や観光事業者、行政などと協同して広く連携して観光戦略を担う法人のこと。

長野県白馬村について . . .

スキー場や星空観光、温泉など観光地の魅力を効果的に発信し、年々観光客数が増大。ヤフーとの連携やKDLのAIを用いた実証実験など、新しい取り組みに力を入れている。観光産業の増大により、人口・世帯数も着実に増加しており、2017年1月より、日本版DMO候補法人としても登録されている。

## イベント概要

名 称 : CEATEC JAPAN 2017 (シーテック ジャパン 2017)  
会 期 : 2017年10月3日(火)～6日(金) 午前10時～午後5時  
会 場 : 幕張メッセ 千葉市美浜区中瀬2-1 (<https://www.m-messe.co.jp/access/>)  
ブース : ベンチャー&ユニバーシティエリア S10-09  
URL : <http://www.ceatec.com/ja/exhibitors/detail.html?id=10156>

## 【発表者概要】

株式会社 神戸デジタル・ラボ  
代表者 : 代表取締役社長 永吉一郎  
所在地 : (本 社) 〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町72番地 新クレセントビル  
設立 : 1995年10月  
資本金 : 2億995万円  
従業員数 : 167名(2017年2月現在)  
URL : <http://www.kdl.co.jp/>

※プレスリリースに記載されたサービスの価格、仕様、内容、お問合せ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

**【本件に関するお問い合わせ先】** ※取材など随時対応しますので、お気軽にお問い合わせください。

株式会社 神戸デジタル・ラボ  
担当 : FD推進部 佐々木 幸一(ささき こういち)、広報室 松丸 恵子  
TEL : 078-327-2280  
E-mail : [info@kdl.co.jp](mailto:info@kdl.co.jp)